

平成23年9月28日(水)  
国土交通省関東地方整備局  
企 画 部

記者発表資料

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成23年度第3回）の開催結果について

関東地方整備局では、平成23年9月27日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、対応方針（原案）のとおり、了承されました。

道路事業 7件

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) →募集・情報公開→公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、  
茨城県政記者クラブ、刀水クラブ、  
千葉県政記者会、東京都庁記者クラブ、

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151 (代表)  
048-600-1329 (夜間直通)  
地方事業評価管理官 なりた成田 いちろう一郎 (内線2118)  
企画部技術企画官 のだ野田 いわお巖 (内線3126)

(別紙)

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成23年度第3回）

議事概要

1. 日 時 平成23年9月27日（火）14:00～16:30
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 5階「共用大会議室501」
3. 出席者

[委員長]

家田 仁（東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授）

[委員]

遠藤 和義（工学院大学工学部建築学科教授）

岡部 義裕（東京商工会議所常務理事）

佐々木 淳（横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授）

清水 義彦（群馬大学大学院工学研究科教授）

笠 京子（明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授）

（敬称略、五十音順）

[関東地方整備局]

局長 下保、副局長 菱田、企画部長 金尾、建政部長 岡、  
河川部長 山田、道路部長 池田、営繕部長 林 他

[東日本高速道路株式会社]

関東支社 建設事業部長 大越

#### 4. 議事概要

##### (1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

##### (2) 審議

###### 1) 再評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業7件の概要説明

###### 2) 審議

- ・ 特に重点的な審議を要する案件として4件選定する。
- ・ 事務局より説明された再評価対応方針（原案）は、了承する。

#### <評価対象事業>

事業名	重点案件	事業箇所名	事業主体	対応方針(原案)	審議結果
道路		一般国道6号 新宿拡幅	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
		一般国道14号 両国拡幅	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
	○	一般国道16号 八王子～瑞穂拡幅	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
		一般国道17号 渋川西バイパス	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
	○	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道(五霞～つくば)	関東地方整備局 東日本高速道路(株)	継続	対応方針(原案)のとおり了承
	○	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道(つくば～大栄)	関東地方整備局 東日本高速道路(株)	継続	対応方針(原案)のとおり了承
	○	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道(茂原～木更津)	関東地方整備局 東日本高速道路(株)	継続	対応方針(原案)のとおり了承

○：特に重点的な審議を要する案件として選定された事業

#### <委員からの主な意見等>

##### (道路事業)

- ・ 圏央道の4車線化の時期については、周辺状況等を勘案し検討を行うべきである。
- ・ 工事中の事故等により得られた知見については、再発防止策等を含め、他の事業に反映できるよう心がけること。